

主催：福島県自然史博物館設立推進協議会 後援：福島県立博物館

特別講演会

ふくしまに自然史博物館を作ろう！

現在福島県には、動植物の標本を収集・保管し、その分類や生態について研究する自然史博物館はありません。そのため、貴重な動植物の標本が散逸し、本県の多様性に富む自然環境の特徴や変遷について明らかにできない状況です。特に、東日本大震災からの自然環境の回復を進め、人と自然の新たな関係を築く上でも、中核となる自然史博物館の建設が切望されます。

昨年、日本学術会議は、東北と沖縄の2ヶ所に国立の自然史博物館を設立するのが望ましいとする計画を提言しました。

この講演会では、国立自然史博物館の設立構想を好機としてとらえ、本県への博物館誘致の意義と効果を示します。その上で、本県での自然史博物館建設の今後の進め方について、皆様と共に考える機会にしたいと思います。

日 時：平成 27 年 9 月 3 日（木） 午後 2 時～ 4 時

会 場：福島県立博物館講堂（会津若松市城東町 1-25）

どなたでもご聴講できます（入場無料・申込不要）

第1部 講演会（午後2時～3時）

講 師：東北大学総合学術博物館教授 西弘嗣氏

演 題：ふくしまに国立自然史博物館を設立する構想を語る

—休憩—

第2部 対 談（午後3時10分～4時）

対談者：西弘嗣氏・福島県立博物館館長 赤坂憲雄氏

お問い合わせ先：

福島県自然史博物館設立推進協議会事務局

TEL 024-548-7120 090-2996-1569